



平成 23 年 6 月 14 日

各 位

会 社 名 曙ブレーキ工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 信元久隆
コード番号 7238 東証第一部
問 合 せ 先 広報室長 新井良夫
T E L 03-3668-5183

中期経営計画「akebono New Frontier 30」ローリングプラン 2011

当社は、中期経営計画「akebono New Frontier 30」ローリングプラン2011（2011年度から2013年度）を策定いたしましたので、お知らせいたします。

平成22年5月20日に策定しました中期経営計画「akebono New Frontier 30」ローリングプラン2010（2010年度から2012年度）に対し、2015年にOEM PADの世界シェア30%を目指すという方向性は不変ながら、数値目標と具体的な取組みの一部を修正いたしました。

詳細は、以下資料をご参照ください。

アケボノ

akebono New Frontier 30

ローリングプラン2011

2011年6月14日
曙ブレーキ工業株式会社

1.曙の理念とakebono21世紀宣言

■曙の理念

私達は、
「摩擦と振動、その制御と解析」により、
ひとつひとつのいのちを
守り、育み、支え続けて行きます。

■akebono21世紀宣言

akebonoは曙の理念の基に21世紀を通して価値の創造を続けます。

- 私達は、
1. 私達の提供する『価値』を正しく認識します。
 2. 新しい『価値』を創造し、不可欠な存在となります。
 3. 拙速を恐れずスピードとこだわりをもってやり遂げます。
 4. ひとりひとりが誇りを持って『夢』を実現します。

以上宣言する。

2.中期経営計画 akebono New Frontier 30の見直し

■見直しの背景



akebonoを取り巻く環境の大きな変化はあるものの、
基本戦略は不変とし、数値目標を見直す

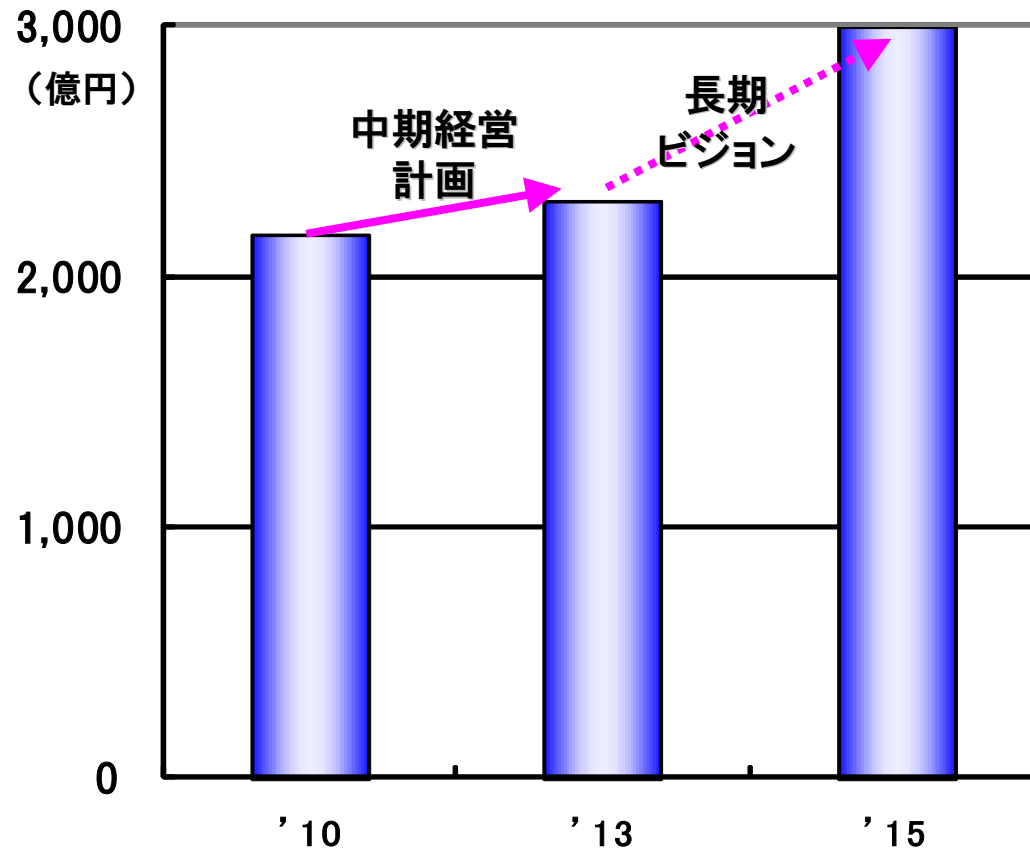


グローバルベースでの競争力強化へ

3. 長期ビジョン(2015年に目指す姿)

- OEMディスクブレーキパッド市場で世界シェア30%を狙う
=市場で必要不可欠な存在に [Global 30]

■ 中長期売上目標



<2015年に目指す姿>

- ◆ 売上高で3,000億円・Global30を目指す
 - ・真のグローバル競争を勝ち抜くためにはGlobal30の達成が不可欠
 - ・日米中心から日米欧アジア+新興国を含むグローバル展開の加速
 - ・グローバル経営体制の確立

4. 中期経営計画 ローリングプラン2011

- **Global30達成に向けた競争力強化の為の3ヶ年**

- 将来に向けた技術の差別化
- 革命的な原価低減に向けた努力の継続と海外への展開
- 日米中心から日米欧アジアへのグローバル化の加速



目標	：	2013年度	売上高	2,300億円
			営業利益	180億円

5. 中期経営計画 ローリングプラン2011

Global30達成に向けた取り組み

達成に向けた3本柱

主な取組項目	技術の差別化	原価低減 海外への展開	日米欧アジアへの グローバル化
・標準化／共通化	●	●	●
・グローバル プラットフォーム戦略	●	●	●
・開発グローバルネットワーク	●	●	●
・グローバル生産拠点政策	●	●	●
・リスクマネジメント	●		●

6. 中期経営計画 ローリングプラン2011

■ 地域別取り組み

〔日本〕

- ・グローバル経営の中心機能強化 技術の発信基地
- ・東日本大震災を踏まえたリスク対応
- ・グローバル人財の育成

〔北米〕

- ・黒字化体質の定着
— 2013年黒字化目標 —

〔欧州〕

- ・開発機能強化による受注拡大
- ・キャリパー工場の設置検討

〔アジア〕

- ・伸長市場における受注拡大と利益貢献
- ・ベトナム インド他 新興国への進出検討

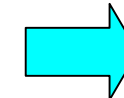
7. 中期経営計画 ローリングプラン2011

■ 連結業績目標

(単位:億円)	2009 実績	2010 実績
売上高	1,306	2,166
営業利益	47	114
当期純利益	21	53
総資産	1,641	1,859
自己資本比率	26.7%	25.4%
ネット有利子負債	395	368
ネットD/Eレシオ	0.9	0.8



2011 予想	2012 目標	2013 目標
2,080	2,200	2,300
70	140	180
20		85
1,720		1,770
28.8%		35.0%
450		330
0.9		0.5



◆設備投資 2011-2013年合計
450億円

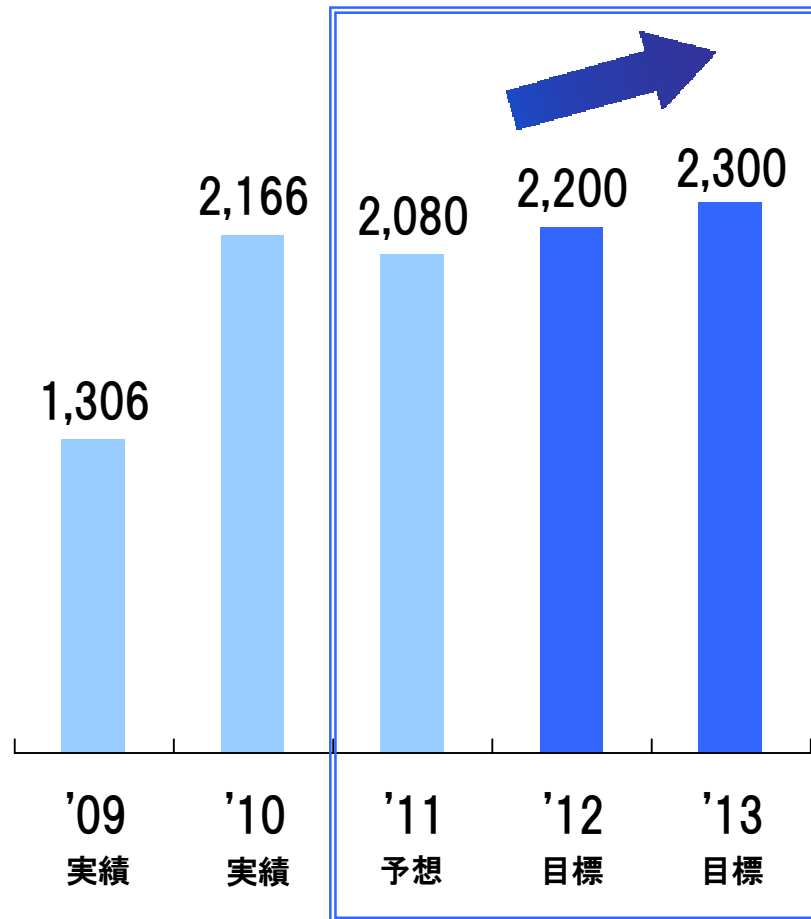
(注)2011-2013年為替前提

USD=80円、EUR=110円、CNY=12.2円、THB=2.7円、IDR=0.0092円

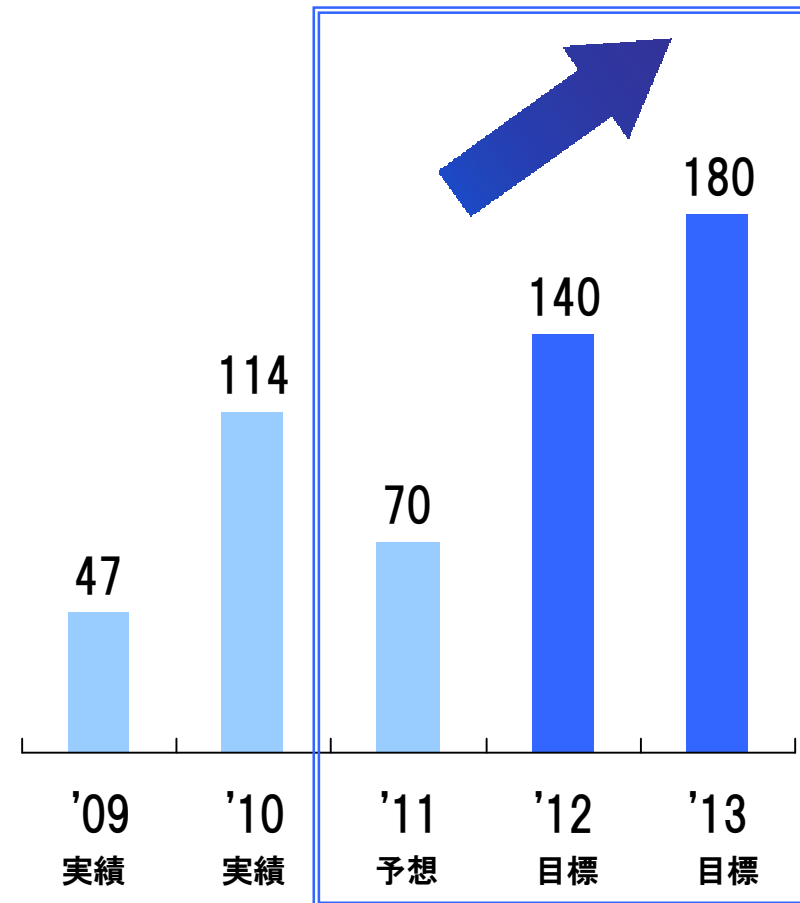
8. 中期経営計画 ローリングプラン2011

■ 連結業績推移

売上高(億円)



営業利益(億円)



9. 中期経営計画 ローリングプラン2011

■ 連地別売上高および営業利益目標

(単位:億円)	2009 実績	2010 実績
売上高	1,306	2,166
日本	831	931
北米	358	1,070
欧州	42	44
アジア	158	214
消去	△83	△93

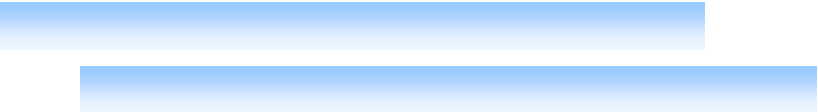
営業利益	47	114
日本	34	71
北米	△11	4
欧州	0	0
アジア	22	37
消去	2	2



2011 予想	2012 目標	2013 目標
2,080	2,200	2,300
935		1,000
980		1,050
50		60
208		300
△93		△110

70	140	180
72		100
△40		25
0		4
37		50
1		1





本資料における、計画は、現時点における事業環境に基づくものであり、今後の事業環境の変化によっては、実際の業績が変動することがございます。

